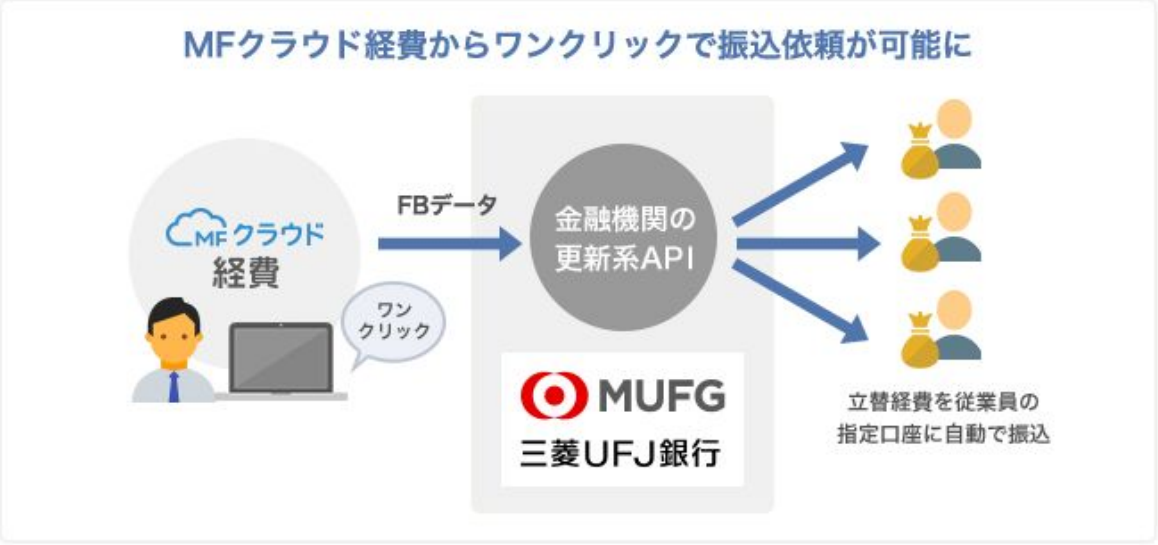
報道関係者各位

2018年4月26日
株式会社マネーフォワード

**マネーフォワード、三菱ＵＦＪ銀行との更新系API連携を開始**
**～クラウド型経費精算システム『MFクラウド経費』からワンクリックで経費の振込依頼が可能に～**

株式会社マネーフォワード（本社：東京都港区、代表取締役社長CEO ：辻庸介、以下「当社」）は、株式会社三菱ＵＦＪ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取執行役員：三毛兼承、以下「三菱ＵＦＪ銀行」）が提供する法人向けインターネットバンキング「BizSTATION」と更新系APIの連携を開始いたしました。本API連携※1により、クラウド型経費精算システム『MFクラウド経費』から、ワンクリックで三菱ＵＦＪ銀行への振込依頼※2が可能になりました。




なお当社は、住信SBIネット銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、セブン銀行とも同様の更新系API※3連携を開始しております。また、三菱ＵＦＪ銀行とのAPI連携は、2018年2月の個人向けインターネットバンキング「三菱ＵＦＪダイレクト」ならびに、法人向けネットバンキング「BizSTATION」との参照系API※3連携に続き第二弾となります。

**■Open Bank APIについて**

当社は、セキュリティを担保しながらユーザーに新しい金融サービスを提供する「Open Bank API」を2014年から提唱し、国内のFintechベンチャーにおいて最多※4の14行とAPI連携を実現してまいりました。

また、当社は、PFMサービスやクラウド型会計ソフトを提供するFintechの代表的プレーヤーとして、金融庁の金融審議会制度ワーキンググループ、経済産業省のFinTech検討会合、全国銀行協会でのオープンAPI推進研究会、金融情報システムセンター(FISC)での有識者会議などで、金融機関のAPI活用のあり方について、様々な提言を行ってまいりました。政府によるさまざまな議論が行われた結果、2017年5月に参議院本会議で改正銀行法が可決され、政府の未来投資戦略2017※5では、2020年6月までに80以上の銀行にオープンAPIを導入する目標が掲げられており、2018年3月には120以上※4の銀行がAPI導入の方針を発表しました。Fintech

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社マネーフォワード　広報担当：柏木、稲増　E-mail：pr@moneyforward.co.jp

サービスには、開発生産性と高いセキュリティレベルが求められますが、金融機関のAPIがオープンになることで、これらのAPIを活用した様々なFintechサービスが当社以外にも生まれ、金融業界全体の活性化、ひいてはユーザー利便性の向上に繋がっていくものと考えております。引き続き当社といたしましても、金融機関のAPIを活用し、より一層ユーザー利便性の高いサービスの開発、提供を進めてまいります。

※1『MFクラウド経費』の請求書処理においてもワンクリックでの支払依頼が可能になりました。
詳細：https://corp.moneyforward.com/news/release/20170711-mf-press/
※2 別途、振込依頼に対する承認が必要です。
※3 銀行の口座情報にアクセスするAPI には、参照系APIと更新系APIの2種が存在します。参照系APIは、金融機関の残高や入出金履歴などを外部サービス内で閲覧できるAPI、更新系APIは、外部サービス内から振込などの更新を可能とするAPIです。
※4当社調べ
※5 未来投資戦略2017（https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/miraitousi2017_t.pdf）

**■本連携の概要**

対象：『MFクラウド経費』をご利用の全法人
内容：三菱ＵＦＪ銀行が提供する法人向けネットバンキング「BizSTATION」との連携により、『MFクラウド経費』内で下記が可能になります。
①従業員の立替経費精算から振込依頼までを完結できます。
②受領した請求書の申請・承認から振込（お取引先への支払い）依頼までを完結できます。
*連携には、別途各銀行のネットバンキング利用契約を締結いただく必要があります。

**■これまでの当社のAPIに関する取り組み（五十音順）**

| 金融機関名 | 個人 | | 法人 | | 開始時期 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 参照系 | 更新系 | 参照系 | 更新系 | |
| 愛知銀行 | ○ | | ○ | | 2017年2月(個人・法人/参照系) |
| 群馬銀行 | ○ | | ○ | | 2016年6月(個人/参照系)<br>2018年3月（法人/参照系） |
| 静岡銀行 | ○ | | | | 2016年4月(個人/参照系) |
| ジャパンネット銀行 | ○ | | ○ | | 2017年8月(個人・法人/参照系) |
| 住信SBIネット銀行 | ○ | ○ | ○ | ○ | 2016年3月（個人・法人/参照系）<br>2017年3月　（個人・法人/更新系） |
| セブン銀行 | | | ○ | ○ | 2017年1月(法人/参照系)<br>2017年11月（法人/更新系） |
| 千葉銀行 | ○ | | | | 2018年4月（個人/参照系） |
| 栃木銀行 | ○ | | | | 2018年3月（個人/参照系） |
| 北洋銀行 | ○ | | | | 2018年4月（個人/参照系） |
| みずほ銀行 | | | ○ | ○ | 2016年10月(法人/参照系)<br>2017年3月（法人/更新系） |
| みちのく銀行 | ○ | | | | 2017年12月（個人/参照系） |
| 三井住友銀行 | ○ | | ○ | ○ | 2017年3月(法人/参照系・更新系)<br>2017年7月（個人/参照系） |
| 三菱ＵＦＪ銀行 | ○ | | ○ | ○ | 2018年2月（個人・法人/参照系）<br>2018年4月（法人/更新系） |
| みなと銀行 | | | ○ | | 2017年4月(法人/参照系) |

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社マネーフォワード　広報担当：柏木、稲増　E-mail：pr@moneyforward.co.jp

**◇◆経費精算ソフト『MFクラウド経費』の概要◆◇**

「完全自動化*」、「スマホで完結」、「ペーパーレス」を特長とし、面倒な経費に関する作業を大幅に削減クラウド型の経費精算ソフトです。中小企業の経営者や経理等のご担当者、確定申告の準備中の方から経費精算申請をするビジネスマンまで、経費に関わる全ての方がご利用いただけます。

特長：

（１）完全自動化*

・クレジットカードや電子マネーの明細の自動取得に対応

・『ICカードリーダー by マネーフォワード』でSuicaやPASMOの明細もワンタッチで取込可能

・科目は自動学習機能で自動分類

・経路を入力するだけで、交通費の自動算出が可能

・オペレータ入力機能の利用で、撮影した領収書も自動で計上

・『MFクラウド会計・確定申告』と自動連携

・『MFクラウド給与』と自動連携

（２）スマホで完結

・経費申請・承認のワークフローもスマートフォンで完結

（３）ペーパーレス

・スマートフォンで撮影した領収書は、『MFクラウド経費』内に電子データで保管

・電子帳簿保存法にも対応・申請された経費データと添付された領収書の照合がオンライン上で可能

*クレジットカードやICカードの利用履歴の自動取得やオペレーター入力を組み合わせることで、手入力がゼロになる状態のことを意味しています。

Web https://biz.moneyforward.com/expense

iOS https://itunes.apple.com/us/app/apple-store/id1062808085?mt=8

Android https://play.google.com/store/apps/details?id=com.moneyforward.android.expenses

開始日：2016年1月14日（β版）、2016年2月26日（正式版）

**■株式会社マネーフォワードについて**

名称　　：株式会社マネーフォワード

所在地　：東京都港区芝5-33-1 森永プラザビル本館17F

代表者　：代表取締役社長CEO 辻庸介

事業内容：自動家計簿・資産管理サービス「マネーフォワード」やビジネス向けクラウドサービス「MFクラウドシリーズ」などの開発

設立年月日：2012年5月

URL　　：https://corp.moneyforward.com/

主要サービス：

自動家計簿・資産管理サービス『マネーフォワード』　https://moneyforward.com/

ビジネス向けクラウドサービス『MFクラウドシリーズ』　https://biz.moneyforward.com/

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社マネーフォワード　広報担当：柏木、稲増　E-mail：pr@moneyforward.co.jp